記入例　**灰色部分に必要事項を記入してください。**

第五十五号の五様式（附則第二条の四関係）

平成　　年寄附分　　市町村民税　　寄附金税額控除に係る申告特例申請書

寄附した年をご記入ください

記入日をご記入ください

平成　　年　○　月　○　日 栃木県塩谷郡塩谷町長　殿		整理番号	
住　所	○○県○○市○○　○丁目○番地○番	フリガナ	シオヤ　タロウ
		氏　名	塩谷　太郎　印
		個人番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
		性　別	男　・　女
電話番号	００－０００－００００	生年月日	明・大 昭・平　年　月　日

必ず「住民登録地」をご記入ください

個人番号（マイナンバー）を記入してください
注）個人番号の確認書類※1が必要です。

捺印してください

「個人番 … 手続に … 記載し … 第２条第 …

あなた … について … という … 税額控除に … 記載してください。

（注１）　上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の１月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

（注２）　申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第７条第６項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第４号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税 … 定申告書又は市町村民

寄附をした年月日と金額を記入してください
※同じ自治体に複数回寄附をした場合、その都度申請書を提出する必要があります

１．当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
平成　　年　　月　　日	円

２．申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

①　地方税法附則第７条第１項（第８項）に規定する申告特例対象寄附者である	☑

（注）　地方税法附則第７条第１項（第８項）に規定する申告特例対象寄附者とは、⑴及び⑵に該当する … 。

を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第１項の規定によ … い者又は同 … 用を受ける … 者

を支出する … 道府県民税 … 寄附金税額 … 県民税の申 … 出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

①ふるさと納税以外で確定申告をしない方

②寄附する自治体が5か所以下の方

①と②どちらも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能です。

②　地方税法附則第７条第２項（第９項）に規定する要件に該当する者である	☑

（注）　地方税法附則第７条第２項（第９項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の１月１日から12月31日の間に申告の特例 … の数が５以下であると見込まれる者をいいます。

住所と氏名を記入してください。
後日、申告特例申請書受付書の送付に

寄附した年をご記入ください

（切り取ないで

平成　　年寄附分　　市町村民税　道府県民税　　寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住　所		受付日付印
氏　名	殿	

整理番号：

受付団体名	栃木県塩谷郡塩谷町

※1　確認書類については「番号確認書類」と「本人確認書類」の両方が必要です。下記を参考に書類をご用意ください。

○個人番号カードをお持ちの方
【番号確認書類】　個人番号カードの裏面の写し
【本人確認書類】　個人番号カードの表面の写し

○個人番号カードをお持ちでない方
【番号確認書類】　通知カード表面の写し又は、住民票（番号あり）の写し
【本人確認書類】　運転免許証、運転履歴証明書、旅券（パスポート）、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、在留カード、特別永住者証明書のいずれかの写し。これらの書類の提出が困難な場合は、保険証、年金手帳、児童扶養手当証書、官公署発行の氏名、住所、生年月日が確認できる書類等の中から2つ以上の写し。